

大洲市地域おこし協力隊便り

VOL.3 (R4.9)

中村光一



大洲市地域おこし協力隊

EHIME

東京生まれの僕が大洲市協力隊に  
なって一年  
今後の活動や将来について考えて  
みました。

- ・うかいの船頭デビュー
  - ・TEGGIの起業 (庭師・盆栽)
  - ・マルシェ出店
  - ・竹の活用 (竹ハウス)
  - ・狩猟免許 (わな) 取得
- などいろいろなことに挑戦しました。

協力隊になって一年



# 活動報告

## 4月



## 5月

4月  
竹と廃材のキウイ棚作製  
ミニ盆栽教室  
西予市横林マルシェ出店

5月  
伊予銀行植物展  
イチジク芽かき研修



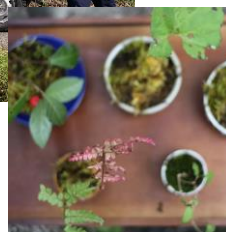
## 6月

6月  
おおずのうかい船頭デビュー  
起業協力隊研修参加  
自動運転機能付き田植え機体験



## 7月

7月  
THUGIKI起業  
西予市マルシェ出店



8月  
移動販売・軽トラ塗装  
煉瓦倉庫マルシェ出店

## 8月



# 1年間の活動を通して思うこと

大洲の地域おこし協力隊になり早1年、協力隊になった頃にはまさか自分が船頭や起業をしているとは思っていませんでした。農林水産課の協力隊は一年間地域を見て入る場所を決めるということもあり、この一年間はいろんな地域を見て回りました。どの地域も魅力的ではありましたが、現在は候補地を柳沢地域に絞って就農を目指しております。

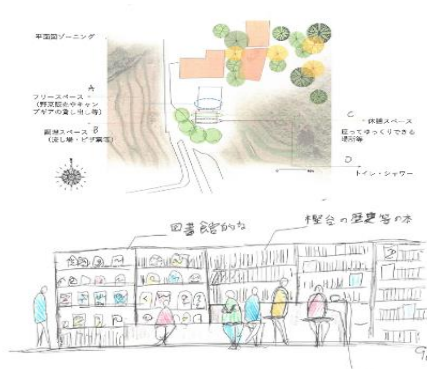
柳沢地域をはじめ、中山間地は人が少なくなり維持が難しくなっています。今後10年20年とどんどん過疎化が進み大洲の魅力的な地域が無くなっていくと思うと悲しいです。中山間地を守りたいそんな思いから、大洲の植物を使ったTHUGIKI（盆栽・庭師）や柳沢地域就農のため耕作放棄地を整備するなど、準備をしていきたいと考えております。協力隊をきっかけに大洲の中山間地に興味を持ってもらうことができればうれしいです。

## 今後の活動予定



### ① 新規就農準備

柳沢地域での就農を目指して農地の開墾・栽培技術の研修等



### ② 新規就農支援・6次産業/グリーンツーリズム支援

移住者から見た大洲の農業についてのアドバイス等



### ③ THUGIKIの活動

引き続きマルシェへの出店、移動販売、ワークショップ等

## 地域おこし協力隊について

人口減少、高齢化等の進行が著しい本市において、地域外の人材を招致し、その定住を図るとともに、地域力の維持及び強化を行うため、地域おこし協力隊を導入しています。活動内容等はSNS等をご覧ください。

R3.9	1名	(農業部門)	中村
R3.10	1名	(肱川地域)	岡本
R4.4	1名	(肱川かわまちづくり)	杉井
R4.5	1名	(農業部門)	山本
R5.4	1名	(農業部門)	※予定

## -問合せ-

大洲市農林水産部 農林水産課  
農商工連携係 (担当: 久世)  
電話 0893-24-1727  
お気軽にお問い合わせください。



Instagram



Facebook



大洲市HP



大洲市地域おこし協力隊

EHIME

## 中村 光一 (R3.9着任)

今まで植物に関わるような仕事をしてきましたので、経験を生かした就農を目指して活動中です。農業だけでなく多業での生計を考えています。R4.7より「THUGIKI」を起業。

## THUGIKIについて

大洲の植物を使った盆栽やお庭の管理・デザインを中心に起業。



THUGIKI.OZU

Mail [kouichi.nakamura@city.ozu.ehime.jp](mailto:kouichi.nakamura@city.ozu.ehime.jp)